

## 指定管理者制度活用事業 評価シート

### 1. 基本事項

施設名称	御幸日中活動センター	評価対象年度	平成23年度
事業者名	・事業者名 社会福祉法人県央福祉会 ・代表者名 佐瀬 睦夫 ・住所 神奈川県大和市柳橋5-3-1	評価者	障害計画課長
指定期間	平成23年4月1日～平成28年3月31日	所管課	健康福祉局障害保健福祉部 障害計画課

### 2. 事業実績

利用実績	生活介護（定員30名：初年度の見込み11名） 在籍者数 11名（平成24年3月31日現在） 延利用人数 1,936名					
収支実績	<table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%;"> <b>収入</b>                  経常活動 48,941,390円                  自立支援費等 23,180,629円                  雑収入 759,305円                  補助事業等 15,994,054円                  その他 200,202円                  財務活動 8,807,200円                  合計 48,941,390円             </td> <td style="width: 50%;"> <b>支出</b>                  経常活動 43,717,392円                  人件費 32,731,285円                  事務費 7,500,009円                  事業費 3,486,098円                  合計 43,717,392円             </td> <td style="width: 10%; text-align: right;"> <b>収支差額</b>                  5,223,998円                   ※指定管理料                  52,800円             </td> </tr> </table>	<b>収入</b> 経常活動 48,941,390円 自立支援費等 23,180,629円 雑収入 759,305円 補助事業等 15,994,054円 その他 200,202円 財務活動 8,807,200円 合計 48,941,390円	<b>支出</b> 経常活動 43,717,392円 人件費 32,731,285円 事務費 7,500,009円 事業費 3,486,098円 合計 43,717,392円	<b>収支差額</b> 5,223,998円  ※指定管理料 52,800円		
<b>収入</b> 経常活動 48,941,390円 自立支援費等 23,180,629円 雑収入 759,305円 補助事業等 15,994,054円 その他 200,202円 財務活動 8,807,200円 合計 48,941,390円	<b>支出</b> 経常活動 43,717,392円 人件費 32,731,285円 事務費 7,500,009円 事業費 3,486,098円 合計 43,717,392円	<b>収支差額</b> 5,223,998円  ※指定管理料 52,800円				
サービス向上の取組	・開設初年度で、難しいところも多々あったが、利用者が充実した地域生活を送れるように、ニーズにも対応しながら、1つひとつ丁寧な支援を行っている。 ・地域交流として、近隣の幸スポーツセンターで地域の方が参加する「生きがい体操」に週1回参加しており、利用者にも好評を得ている。					

### 3. 評価（評価段階：5～1標準：3.加点割合：5→100%,4→80%,3→60%,2→40%,1→0%）

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点
総合的な運営状況	利用者への支援	利用者に対する支援を着実に実施しているか	10	4	8
		利用者の障害特性に応じた個別支援等を実施しているか			
	事業成果	基本協定に規定する業務の範囲を適切に実施しているか	10	3	6
		指定管理施設としての事業目的を達成することができたか			
（評価の理由） ・利用者個々の障害特性、個性を重視し、月1回の個別支援会議を実施しながら支援を行っている。 ・大道芸やコンサートなどのイベントによるボランティアの参加を得ている。					
収支状況	支出状況	計画に基づく適正な支出が行われているか	5	3	3
		支出に見合う効果等が図られているか			
	収入状況	計画通りの収入が得られているか	5	3	3
		条例に基づく利用料等を適切に徴収しているか			
適切な会計手続	会計基準に基づく会計処理がなされているか	5	3	3	
	事業収支に関して適正な会計処理が為されているか				
（評価の理由） ・利用者の利用日数が低かったこともあり、給付費による収入が見込みよりも少なかったため、法人から繰り入れも行っている。 ・適切な会計手続で、給付費の請求についても遅滞なく行われている。					
サービス体制	適切なサービスの提供	提供すべきサービスが仕様書や実施計画等に基づいて適切に提供されたか	10	3	6
		利用者への支援を適時かつ十分に行っているか			
	サービス向上への取組み	現状分析、課題把握等を常に行っているか	5	3	3
		サービス向上に向けた取組みがなされているか			
利用者の意見・要望への対応	意見・要望の収集方法を確立しているか	5	4	4	
	利用者からの要望や意見に対して、迅速かつ適切に対応しているか				
（評価の理由） ・当初はサービスのバリエーションが乏しく、手探りで支援を行っていたが、プログラム編成会議等を通じて、創作活動、音楽活動や入浴支援など、徐々に拡充されてきている。 ・職員が支援の中で気付いた事項や利用者・家族からの意見等は「ヒヤリハットシート、ご意見・ご要望シート」によって管理し、全職員への周知に努めている。					

組織管理体制制	適正な人員配置	必要な人員が必要な場所に適切に配置されているか	5	3	3
	連絡・連携体制	所管課との連絡・連携が十分に図られているか			
	担当者のスキルアップ	業務知識や安全管理、法令遵守に関する研修等が行われているか	5	4	4
	安全・安心への取組	事故、犯罪、災害等から利用者を守ることができる適切な安全管理体制となっているか(人員配置、マニュアル、訓練等)	5	3	3
	コンプライアンス	法令遵守のルール(規則・マニュアル等)と管理・監督体制が整備され、適切な運用が為されているか	5	3	3
	職員の労働条件・労働環境	スタッフが業務を適正に実施するための、適切な労働条件や労働環境が整備されているか	5	3	3
(評価の理由) ・法人の研修システムにより、経験年数などに応じて研修に参加しており、職員の資質向上に努めている。 ・活動時間中に利用者が行方不明になった場合の対処法として、マニュアルを整備している。					
適正な業務実施	施設・設備の保守管理	安全な利用に支障をきたすことのないよう、施設・設備の保守点検や整備等を適切に実施しているか	5	3	3
	管理記録の整備・保管	業務日誌・点検記録・修繕履歴等が適切に整備・保管されているか	5	3	3
	清掃業務	施設内及び外構の清掃が適切に行われ、清潔な美観と快適に利用できる環境を維持しているか	5	4	4
	警備業務	施設内及び敷地内の警備が適切に行われ、事件・事故・犯罪等の未然防止に役立っているか			
	備品管理	設備・備品の整備や整頓、利用者が使用する消耗品等の補充が適切に行われているか	5	3	3
(評価の理由) ・各種保守、点検等について、委託にて適切に行われている。 ・施設内清掃について、職員1名を雇用し、清潔の維持に努めている。また、良好な景観維持のため、定期的に施設外溝の清掃を行っている。					

#### 4. 総合評価

評価点合計	65	評価ランク	C
-------	----	-------	---

評価点合計:100点満点,標準点:60点

評価ランク:A~E,標準::C,A→90点以上,B→80点以上90点未満,C→60点以上80点未満,D→40点以上60点未満,E→40点未満  
 A→特に優れている,B→優れている,C→適正である,D→改善が必要である,E→問題があり適切な措置を講じる必要がある。

#### 5. 事業執行(管理運営)に対する全体的な評価

- ・苦情、要望を受けたときは、レポートを提出する仕組みをとっており、内容を検討しながら改善に努めている。
- ・ヒヤリハットなどの事項については、シートにより管理分析を行っており、事故等の未然防止に役立っている。

#### 6. 来年度の事業執行(管理運営)に対する指導事項等

- ・今後もプログラム編成会議を活用して、利用者の個性やニーズを捉えた多様なプログラムを用意し、創意工夫したサービスの提供を行っていくこと。
- ・利用者から選ばれる施設を目指し、地域や関係機関と連携するなど、様々な手法を試しながら、新規利用者の獲得に努めること。
- ・ボランティアについて、今後は行事以外にも参加してもらえるような環境を作っていくこと。